

尾張南支部

令和元年度 災害廃棄物処理に関する行政担当者との合同会議

- ・日 時：7月24日（水）午後2時
- ・場 所：アイプラザ半田 小ホール
（半田市東洋町）
- ・出席者：47名

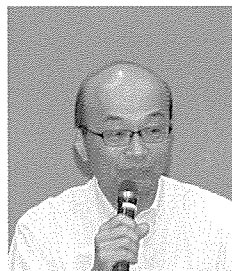
愛産協では、南海トラフ巨大地震に対応するため、愛知県内54市町村と「災害時における廃棄物の処理等に関する協定」を締結し、業務継続計画（BCP）に基づき市町村との連携を図り、各種取組を進めています。協定や取組を有効に機能させるためには、行政の担当者と当協会会員とが、相互に目に見える関係を構築していくことが必要不可欠であると考え、この趣旨を踏まえ、第三回「災害廃棄物処理に関する行政担当者との合同会議」を開催しました。

会議は支部長金田英和氏の司会進行のもと、同氏の開会挨拶と出席者の紹介（氏名は別ページA、B班内に記載）があり、協会事務局の専務理事 堀部隆司氏からは、災害廃棄物処理に関する特別委員会を中心として業務継続計画BCPの策定、市町村の方々と顔の見える関係の構築への取り組みについて話がありました。

行政代表の挨拶として、半田市民経済部クリーンセンター所長 加藤明弘氏は、「半田市では愛知県産業廃棄物協会様と平成25年2月に災害時における廃棄物の処理等に関する協定を締結させていただき、いざとい



挨拶をする金田支部長



挨拶をする堀部専務理事



挨拶をする
半田市加藤所長

う時に備えているところです。しかし、協定を結べばいいというものではありません。行政としては、協会の皆さまとこのような場を持ち、意見交換、情報交換を密に行い、災害時において直ちに協力をいただける体制、環境を整えておく必要があると考えております。」と述べました。

事務局長小坂元信氏からは、「セーフティリンク24安否確認模擬訓練の結果について」、行政対象模擬訓練結果と協会員の模擬訓練結果の回答率等についての報告後、グループディスカッションが始まりました。

テーマ

行政が愛産協会員に期待すること、
私たちにできること

A班 リーダー

久栄運輸（株） 中嶋久則氏

中嶋リーダー 各社自己紹介の後、防災計画の進捗状況について、報告、ご意見等をお話してください。

半田市 仮置き場、収集運搬等処理困難物の処理について、情報等があればお願いします。

常滑市 災害廃棄物処理計画で

仮置き場を決めてあるが、発災時の初動における連絡等、どのようにしたらいいのかわからないため、発災前にこういう場で話し合う機会があるのは有難いです。

タツノ開発（株） 行政から愛産協への連絡体制はどうなっていますか？

金田支部長 市町→愛産協→尾張南支部の順で連



A班 中嶋リーダー

絡が来ます。セーフティリンクを使用して、私からは尾張南支部の会員へ連絡をします。

半田市 市→愛産協→金田支部長→尾張南支部会員の順で連絡するという認識でよいですね。

常滑市 発災時における、計画した仮置き場への進入路がベストかどうか、事前に話ができるとうい。

山本委員長 他県では処理計画は立派だが、できていないことが多いと感じます。初動の案内はしっかり決めた方がよいです。他にも別プランを考えたり、業者と共に現場を見ることもよいと思います。

タツノ開発(株) 処理計画があれば、現場での積み込みも迅速に進めることができます。

山本委員長 分別等は市民まで落とし込むことができれば、尚よい。事前の取組が大事です。

武豊町 基本の計画はできています。今は事業系廃棄物の処理が課題となっています。

中嶋リーダー 前回3名で活動しているとのことでしたが、現在はどうですか？

武豊町 現在5名ですが、実際は3名での活動です。増員はありません。

美浜町 処理計画は策定していますが、見直しはまだです。このような場で、顔の見える関係づくりは有難いです。

南知多町 処理計画は策定しています。計画通り動

けるかは分かりません。南知多町は沿岸部に住宅が密集しており、津波が来ると甚大な被害を及ぼすので、被災した場合は協力をお願いしたいです。

中嶋リーダー 会員の方からは、何かありますか？

(株) テクア 各行政が処理計画を立てていますが、行政と業者の接点が見えません。初動の対応や実際にどう動くかなど、もっと具体的な話し合いが必要であると感じます。

山本委員長 処理計画は行政が単独で作ったものが多いと感じます。業者側の具体的な動きが盛り込まれた処理計画であれば、事前に役割が分かります。そうすれば発災時にスムーズに動くことができます。そういった意味でもこういう機会は重要です。

(株) テクア 行政間での協力は？例えば、知多半島が全滅した時の対応は？

小坂事務局長 中部地方環境事務所が中心となって、近隣の県から応援してもらえるようになってい



●A班

愛知県尾張県民事務所知多県民センター環境保全課

主事 石井 沙織

半田市市民経済部クリーンセンター

所長 加藤 明弘

副主幹 堀崎 正俊

主事 深川 芳行

常滑市環境経済部生活環境課

課長補佐 土井 孝美

南知多町厚生部環境課

環境衛生係事務職員 澤田 尚良

美浜町厚生部環境課

主事 前田 健二

武豊町生活経済部環境課

榊原 一孝

(株) エイゼン/知多郡武豊町字向陽 3-1

代表取締役 永田 喜裕

専務取締役 永田 幹人

久栄運輸(株)/半田市成岩本町 2-72

代表取締役 中嶋 久則

(株) タツノ開発/半田市岩滑西町 2-53-1

専務取締役 中村 穰

営業部次長 伊藤 大知

(株) 中部リサイクル工業/半田市 11 号地 19-11

営業部長 荒川 鉄男

(株) テクア/常滑市泉町 1-44

代表取締役 平村 成一

(株) トウチュウ/知多郡美浜町大字野間字中新田 5

安全環境 BCP 推進部課長 木下 秀樹

豊田ケミカルエンジニアリング(株)/半田市日東町 1-30

営業部長 木村 照始

(株) 野間砂鋳業所/知多郡美浜町奥田石畑 23

専務取締役 都筑 章

業務部長 鈴木 幹啓

(一社) 愛知県産業廃棄物協会

災害廃棄物処理に関する特別委員会 委員長 山本浩也

ます。

半田市 発災時に町が早く動き出すためにも、専門業者（産廃業者）の力が必要です。

山本委員長 例えば知多エリアで発生した災害廃棄物を、三河エリアで受け入れることができますか？ または、他地区の災害廃棄物を受け入れることができますか？

半田市 検討させていただきたいので、この質問は一旦持ち帰らせていただきます。

山本委員長 発災前に具体的なルール作りは重要だと思います。では、発災時における行政側の人員の稼働についてはいかがですか？

半田市 人員の稼働については難しいため、愛産協会員の皆様に手伝っていただきたいです。（仮置き場の運営等）

タツノ開発（株） 最終的にどう分別して、資源化するかが決まっていれば、収集運搬及び積み込み時から分別できるのでスムーズに処理が出来ます。

山本委員長 発災後に災害廃棄物以外の物を持ち込んでくる場合があるので、それらを水際で食い止めるためにも、産廃業者がやる必要があります。

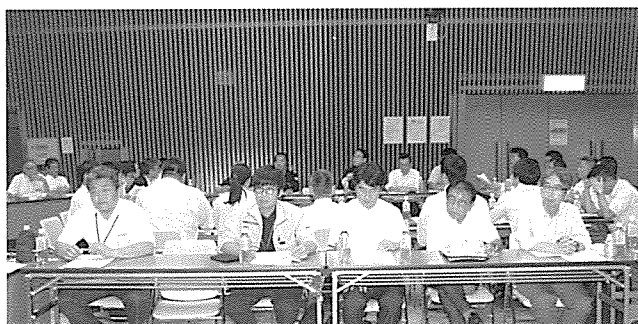
中嶋リーダー 各自治体で防災訓練は、行なっていますか？

半田市 机上にて災害廃棄物処理に特化した訓練を実施する予定です。

常滑市 県主催の災害廃棄物処理の図上演習を受け、その結果を課内へ持ち帰り、ミニ訓練を実施します。（応対等の訓練を1時間程）

武豊町 町の訓練を行っています。

美浜町 訓練は行っているが、災害廃棄物に関しては対応していませんので持ち帰り検討します。



南知多町 訓練は行っています。今回は他の市町の意見を聞き参考にしたいと思います。

中嶋リーダー 他に何かありませんか？

（株）エイゼン 各市町の災害廃棄物処理計画の詳細が分からないので、それぞれの市町で説明会を開催してほしいです。他所から応援してもらうにしても、地元の業者が主として動くと思うので知っておく必要があると感じます。今後、年一回の頻度で合同会議を開催すると良いと思います。希望としては、もっと細かく具体的な提案ができればと思います。

武豊町、常滑市 こういう機会をこれからもお願いします。

////////////////////////////////////

B班リーダー

オオブユニティ（株） 相木 徹氏

大府市 大府市としてクリーンセンターを独自所有していない。適切な処分場、中間処理、収集・運搬などの協力をお願いします。



相木リーダー 前回の会議では、置き場の確保はしているが、B班 相木リーダー 災害時に使用できるかが不透明でした。

大府市 重機の所有がありません。仮置き場を設け、分別作業をしていかないと、収集運搬すらままならないと思います。大型ダンプ・フォークリフトが必要になりますのでご協力をお願いします。

相木リーダー 災害レベルによって地域だけでは不可能なことがあるので、尾張南支部を活用していただければと思います。

東海市 災害時のどの段階で業者の方に依頼するか、その段階によって依頼内容が異なります。市としての動き（初動）は、どのタイミングで誰にどのような依頼をすれば良いですか。

相木リーダー 愛産協としては愛知県内の協定を締結している地域であれば、災害廃棄物の処理についてのご協力は可能です。

東海市 どのレベルでの対応が、協力していただける各社で可能ですか。

相木リーダー 災害の度合いにより、その都度の対応は異なります。基本的な災害復旧については、県も含めて具体的にご提案していただければと思います。

知多市 市として何をお願いしていけば良いのか、仮置き場はどうすれば良いのか等を含め、本日は勉強をさせていただきます。

相木リーダー 行政側としてもどこから進めていいのか、分わかりづらいのではないかと感じます。この機会に愛産協としてもどう取り組んでいくのか、詳細に話し合えればと考えています。

インセント(株) 弊社では重機を利用し、ガレキなどの撤去、運搬は可能です。但し、災害時における自社の被災状況にもよります。

①重機の運搬 ②選別なども可能 ③人的被害の手助け、等が可能です。

トーエイ(株) 重機はありますが、災害現場まで運ぶ手立てがありません。運搬処理はOKです。弊社は東浦町と協定を結んでいます。自治体が支援を求める発信が出た時点で、タイムリーに愛産協から連絡網で知らせがあれば、素早い対応ができると思います。

● B 班

東海市環境経済部清掃センター

廃棄物対策グループ主幹兼統括主任 山盛 孝
主事補 小松 涼太

大府市市民協働部環境課 主任 吉田 真耶
知多市環境経済部ごみ対策課 早川 幸宏

アイサン建設(株)／大府市横根町大猿尾 158-1
部長 鈴木 賢治
主任 山口 修

(株) アグメント／知多郡阿久比町草木字末広 22
大谷 旭弘

アルメック(株)／大府市北崎町遠山 143
取締役常務 星河 重仁

インセント(株)／大府市月見町 4-38 総務部長 里山 裕晃
中山 智美

オオブユニティ(株)／大府市北崎町駒場 88
代表取締役 相木 徹

協材碎石(株)／東海市南柴田町二の割 170-7
部長 瀬戸 雅也
西尾 大佑

(株) アグメント 阿久比町と現在話を進めています。仮設トイレを設置してほしい等、また、建設業協力会とも協力していきたいです。

(株) 三四四 弊社で手伝えることがあれば手伝っていききたいです。

(株) ワトワメディカル 中間処理、選別について協力出来ます。自社の被災状況にもよります。

(株) 日誠 初動の運搬は対応可能です。具体的にはトラックでのがれきの運搬程度なら協力出来ます。

協材碎石(株) 発生したガレキ等(コンクリート・アスファルト・ガラ)の処分はOKです。タイミングによって対応します。置場がいっぱいの場合は処理能力が低くなります。優先順位は、仮置場・起きた場所によって変わります。

東海市 がれき置場が不足した場合、仮置場ではなく、分別した物は直接持ち込みは可能ですか？



サンコーリサイクル(株)／東海市浅山三丁目 190 番地

代表取締役 金田 英和

取締役部長 森 竜也

顧問 澤木 謙男

ダイツ(株)／大府市横根町新江 15-11

執行役員 山本 弘幸

トーエイ(株)／知多郡東浦町大字藤江字ヤンチャ 28-1

リーダー 新美 光毅

加藤 光留

(株) 日誠／知多市八幡小根 14-29

代表取締役 尾之内 健統

(株) 三四四／知多市にしの台 4-19-13

専務取締役 千賀 優彦

(株) ワトワメディカル／知多市にしの台 4-19-13

施設部長 松本 洋二

施設次長 田中 大輔

協材碎石（株） 受入基準がありますが、持込は可能です。その時のヤード能力により、個別に相談をお願いします。

相木リーダー 仮置場がいっぱいになった際、直接持ち込めない等の問題があります。問題点から対応を考えた場合、どの範囲まで対応可能ですか？どういことができますか？

東海市 ある一定のレベルで安全が確保された状態後にお願いします。

大府市 協力はやぶさかではない。※道路、処分場ダイソー（株） 段階でやれることが限られます。道路等の整備がOKであれば協力は可能です。

相木リーダー 実際に市町から派遣された方の話を聞きたいですね。

東海市 東海市の姉妹都市の釜石市へ東海市から1年間派遣されました。当時は震災後3年目で、がれきの撤去が終わっており、2次仮置き場での作業も終盤になっておりました。また、土地のかさ上げ工事が進み始めていた状況でした。

相木リーダー 窓口はありますが、混乱が予想される為、あらかじめ整理が必要です。行政が協力を要請したい内容の枠組みはありますか。

東海市 災害廃棄物処理実行計画については、熊本県の事例を参考に雛形を作成している。

相木リーダー 災害復旧作業フローについてはいかがですか。

東海市 災害廃棄物処理計画を平成29年度に作成し平成30年2月には、職員災害対応能力向上研修を実施しました。また、災害廃棄物の保管方法や処理困難物の処理について、県と調整しながら対応したいと考えています。

大府市 県を通さずに、協力各社と協定を結んでいきたいとも考えています。企業と行政との協力体制を前提に、具体的にこんなことが出来るのではないかな等の提案をしてください。現在、オオブユニティ（株）と協力体制ができていますが、地域の企業とも打合せし、協力体制を整え災害に備えたいと思っています。

知多市 平成29年3月に作成しました。仮置場の環境を配慮し、仮置きはアセックになっています。

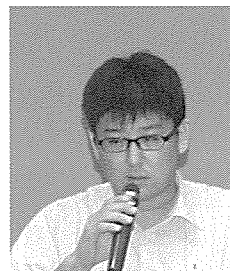
東海市 東海市内で片付かなければ、愛産協へお願いしたいです。

相木リーダー 行政からは、どこの会社が何が出来るか知りたいとのことです。非常時において、通常の作業が本当にできるのか、処理し始めるまでに時間が必要であると感じます。

////////////////////////////////////



A班発表 鈴木氏



B班発表 西尾氏



講評を述べる山本委員長

グループディスカッション終了後に、A班（株）野間砂鋳業所業務部長 鈴木幹啓氏、B班協材碎石（株）西尾大佑氏から各班のまとめが発表されました。その後、災害廃棄物処理に関する特別委員会委員長 山本浩也氏は、「有意義な議論を活発にさせていただき、大変良かったのではないかと思います。行政側からは、本当はこういう点が心配、どう対応すればいいのか、という意見がありました。我々会員側も災害時は地元のために協力したいが、何をどうすればよいのか教えて欲しいという意見が多数ありました。今後は各市町の災害廃棄物処理計画を、互いに理解した上で具体的に詰めていき、計画そのものを

修正していくことが次のステップとして大事なのではないかと考えました。災害が起こってからでは遅い、ということがありますので、その点をぜひ来年の会議では少しは前進した形にしていければと思います。」と、講評を述べました。閉会の挨拶を堀部専務理事が述べ合同会議は閉会しました。